



3/12

おかえり！避難犬の里帰り

岐阜市のNPO「日本動物介護センター」から村民の愛犬11頭が里帰り。飼い主らと村内でひと時を過ごしました。その1頭「じゃがいも」は災害救助犬を目指して6月に9回目の試験に挑戦します。同センター代表の山口常夫さんは「その姿で皆さんを少しでも元気づけたい」と挑戦の意義を話していました。

◀飼い主と散歩する「じゃがいも」。合格まで一步一步がんばれ！

3/15

「それでも飯舘村はそこにある」

2月に「それでも飯舘村はそこにある」を出版した大渡美咲さん（草野）がその報告に飯野出張所を訪れました。産経新聞社に勤務する大渡さんは被災地の取材を志願し、以来村の現状を、村出身記者ならではの視点で伝えてきました。本書は5年間の取材に自身の故郷への思いを重ねて綴られています。

一般書店で販売中。「人の素晴らしさが村の素晴らしさであると伝えたい」と大渡さん▶



3月の村の動きと主なできごと

- 1日・県立相馬農業高等学校飯舘校 卒業式
（県立福島明成高校体育館）
- ・「かーちゃんの力・プロジェクト協議会」農林水産省
「農山漁村女性・シニア活動」経営局長賞受賞（東京都）
- 1～4日・7～11日・14・15日・申告相談
（福島市飯野学習センター青木分館）
- 3日・フレイバードティー「いいたてまでいいいちご」
お披露目会・求評会（飯野出張所）
- 4～17日・3月議会開会（飯野出張所）
- 5日・草野・飯樋・白石小学校児童
「なら100チャリティーコンサート」出演（奈良県・なら100年会館）
- 9日・中学1年生の「村長さんと語る会」（飯舘中学校）
- 10日・仮設住宅・公的宿舎等管理人会議（飯野出張所）
- 11日・飯舘中学校 卒業式（教育のページ）
- 12日・NPO法人日本動物介護センター避難犬の里帰り
（村役場本庁駐車場）
- 16日・モニタリングポスト運用開始セレモニー（村役場本庁）
- 18日・草野・飯樋幼稚園 修了式（草野・飯樋幼稚園ホール）
- 22日・飯舘村までの除染会議（村役場本庁）
- 23日・草野・飯樋・白石小学校 卒業式
（草野・飯樋・白石小学校体育館）
- ・第3回農業委員会定例会総会及び勉強会（飯野出張所）
- ・行政区域長会議（飯野出張所）
- 24日・宿泊体験館「きこり」一部再開（宿泊体験館「きこり」）
- ・定例教育委員会（飯野出張所）
- 25日・やまゆり保育所 修了式（やまゆり保育所）
- 28日・転出教職員合同離任式（飯野出張所）

元気アップで いきいきと！

3/2

村教育委員会の「いいたて元気アップポイント事業」は、村民の生涯学習を応援するもの。体育館の無料開放や生涯学習講座、こあら号の図書貸し出し等を利用するたび1ポイントが付与されます。この日の表彰式には50ポイントを達成した6人のうち5人が出席。賞状と賞品のクオカード(5,000円分)を受け取りました。今後ますますのご活躍を！



ひと月のできごとを
振り返ってお知らせします

◀今年度2回目の表彰式。
県青少年会館体育館で
賞状を手に

3/3

飯舘産夏イチゴの紅茶 お披露目

村とお茶専門店「ルピシア」が共同開発。飯舘産夏イチゴを贅沢に使った紅茶「いいたて まていな いちご」が完成しました。村が飯野出張所で開いた求評会では「素晴らしい香り」「開発ストーリーも共に味わえる」と高評価。今後は公募モニターの意見等を参考に、将来的な商品化を目指します。



◀求評会にて。右からルピシアの堀淑子さん、菅野村長、イチゴ生産者の佐藤博・洋子夫妻（二枚橋・須堂）※円の中は夏イチゴを使ったスイーツ

3/4

思いやりの善行に感謝状届く

支援者から依頼を受け、昨年、千葉県大網白里市の水神社に奉納する「さるぼぼ」を作ったのは、相馬大野台応急仮設住宅の佐藤ミイ子さん（大倉）、高木ミヨ子さん（大倉）、佐藤安子さん（小宮）です。3人は、奉納前に神社の焼失を聞き、「さるぼぼ」をお見舞いとして寄贈。このたび神社から感謝状が届きました。



感謝状を手にする3人と、再建した神社に飾られた「さるぼぼ」▶▶

3/5

歌声で感謝と元気を伝えたよ

奈良市の「なら100年会館」で開かれた「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」に、草野・飯樋・白石小学校の4～6年生39人が出演。「ときよめぐれままでの Rond」などを地元の子もたちと高らかに歌い、昨夏から続く交流を一段と深め、来場した皆さんに感謝の思いを伝えました。

◀澄んだ歌声を響かせる児童。大きな拍手に包まれました

